

広報 かわかみ

発行

川上校区自治協議会

〒861-5521

熊本市北区鹿子木町53-1

TEL 096-245-3555



～川上小学校 キャンドルナイト～

心を灯す、冬の夜

毎年12月、川上小学校では、クリスマスに合わせた「キャンドルナイト」を開催しています。

この取り組みは、コロナ禍により制限されていたPTA活動の中で、「もう一度地域と子どもたちをつなぐ、大きな行事を」との思いから始められました。

企画にあたっては、先行して実施していた城北小学校のキャンドルナイトを見学し、地域に合った形での開催を模索。初回は、子どもたちが一つひとつ心を込めて作った約1200個のキャンドルを校庭に並べ、「願いや夢を灯す夜」として、翌年2023年への希望を込めました。

その様子はFMラジオや熊本日日新聞にも取り上げられ、地域に温かな感動を広げました。以降も継続的な開催が検討され、商工会との連携によりイベントはさらに発展。昨年は川上小学校の創立百五十周年を記念して、キャンドルナイトに加え花火の打ち上げも行われ、大勢の来場者でにぎわいました。

今年も多くの皆様のご参加をお待ちしています。子どもたちの未来を照らす灯りに、どうぞ会いに来てください。

詳細は、後日配布するちらしをご覧ください。
多くの方々の参加をお待ちしています。いざという時に確かな行動ができるように、一人一人の防災意識を高めていきましょう。

日時 十一月十五日(土)
午前九時(予定)
場所 川上小学校運動場
体育館
内容 参集訓練
避難所運営訓練
簡単な炊き出し 等

【第一回川上校区防災訓練】
熊本地震と同様な規模の地震が起きたことを想定して避難訓練を行います。



防災士 岩崎 敏博(第18町内)
皆さん、防災について日頃から周りの人達と話したり、備えたりしていますか。災害が起きた時に大切なのは「自分の身は、自分で守る」という事です。災害が起こった時の為に、家族間の連絡方法、集合場所等「家族のルール」を確認しておくのも大事です。大きな災害が起きた時は、外部からの援助は滞りがちです。備蓄品、避難時の持ち出し品も準備しておく、「防災力」も高まるでしょう。災害が比較的になかった地域では、防災の意識が低くなりがちです。私たちは、九年前に大きな地震を経験し、断水等の不便さを知っています。川上校区では、津波の心配は有りませんが、地震、台風、がけ崩れ、火災などの被害が予想されます。これからの災害に対処するために住んでいる地区の特性を考慮し、起こりうる被害を想定しながら防災計画を立てて下さい。災害が起きそうな時「この辺りは大丈夫だろう」といった正常性バイアスと言われる心理が生まれるそうです。その為に被害が大きくなる事も考えられます。災害発生時には、自分の事は当然ですが、近所のみなさんに声をかけながら、一緒に避難行動が出来る様に、日頃からコミュニケーションを計っておくのも大切だと思います。災害は何時起こるか予想出来ません。充分以上の備えをお願いします。

「自分の身は、自分で守る」



手作りの赤飯も配布

2月1日(土)、川上校区社会福祉協議会では「手作り赤飯配布」を行いました。これは校区にお住いの70歳以上の一人暮らしの方々などに愛護訪問をかねて温かい手作りの赤飯をお届けする事業です。
3日前から準備を重ね、当日は社協役員や民生児童委員が早朝から川上コミセンに集合して、もち米と小豆を混ぜ、蒸し器で蒸して、約300食を作りました。
出来上がった赤飯は温かいうちに民生委員が対象の家庭を訪問し、手渡しでお届けしました。
この日を心待ちにしてくださる方も多く、「美味しい赤飯をありがと」と声をかけていただくと、その笑顔に私たちの疲れも吹き飛びます。
今年も美味しい手作り赤飯をお届けすることが出来ました。来年もまた皆さんの優しい笑顔にお会いできることを楽しみにしています。

自治会連合会・地域公民館

ごあいさつ

自治会連合会

会長 前田 勝之助



この度、川上校区自治会連合会の会長を仰せつかりました第13町内(西尾当)の前田と申します。日頃より校区の皆様には自治会の活動に對しまして、ご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。川上校区には、これまで各団体の皆様や地域住民の皆様が築き上げて来られた伝統・行事がいろいろあります。夏祭り、スポーツ大会、彼岸花ロードハイキング、大どんどや及びふれあいフェスタ等々、皆様のご理解とご支援なくしては実行しえないものばかりです。

こうしたイベントを通して、地域住民の交流や絆づくりが盛んに行われており、とても暖かく素晴らしい地域だと感じています。
本校区20名の自治会長さんと意思疎通を図りながら、協力して安全で安心して暮らせる川上校区を目指してまいりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

令和7年度 自治会長・公民館長紹介

町内	自治会名	自治会長	公民館長
第1町内	鹿子木	中川和也	中川照義
第2町内	楠古閑	倉田忠光	世古昭二
第3町内	楠原	荒尾幸治	荒尾幸治
第4町内	原口	○中川敬詩	○迫田あけみ
第5町内	西原	井手美臣	井手美臣
第6町内	尾当	○林田隆義	加藤貴司
第7町内	大鳥居	○上島善宗	○上島昭治
第8町内	馬出	○原新吉	○竹山智弘
第9町内	御馬下	竹野真二	寺本千江美
第10町内	上野	○松田忠二	○牧野浩二
第11町内	西梶尾	○井田一己	○西村誠
第12町内	鹿子木団地	福井誠	
第13町内	西尾当	前田勝之助	
第14町内	井上	○小佐井敏宏	○小佐井敏宏
第15町内	立石	○坂田隆治	○坂田隆治
第16町内	小糸山	○清田敏博	○東幸一
第17町内	八原	○岩下鉄雄	○赤松将志
第18町内	長峰	米原好春	犬童知美
第20町内	糸山	○高木隆文	○村上眞明
第21町内	中尾	○高田隆一	○高田隆一
校区公民館			井手美臣

氏名前の○は、交代された自治会長・公民館長

令和7年度 川上校区各種団体長紹介

地域団体名	会長氏名	自治会名
自治協議会会長	荒尾幸治	楠原
青少年健全育成協議会長		
自治会連合会長	前田勝之助	西尾当
まちづくり委員会会長	坂本学	中尾
社会福祉協議会	井手美臣	西原
校区公民館長		
防犯協会会長	米原好春	長峰
コミセン運営委員会会長	加藤貴司	尾当
体育協会会長		
民生・児童委員協議会長	津地尚文	長峰
消防団分団長	中山雅博	西梶尾
川上小PTA会長	男沢光成	明徳
グラウンドゴルフ協会会長	河端登志男	御馬下
交通安全協会代表	今井一誠	原口

社会福祉協議会

ご芳情に 感謝申し上げます

このたび、次の方々から多額の香典返しのご寄付をいただきました。ご芳情に對しまして深く感謝申し上げます。

なお、今回は令和7年1月から令和7年5月までにご寄付いただいた方々となっております。

年 月	寄付者名	住所	故人名
7年1月	様	梶尾町	様
7年4月	様	鹿子木町	様
7年4月	様	梶野町	様
7年5月	様	小糸山町	様

一般寄付

次のとおり一般寄付をいただきました。
ご芳情に對しまして深く感謝申し上げます。

7年3月 川上校区老人クラブ連合会 様

香典返しのご寄付のお願い

皆様からのご寄付の浄財は、川上校区の敬老会、赤飯配布、介護者慰労金、高齢者グラウンドゴルフ大会など、住み良い福祉の町づくりのために有効に活用させていただきます。

福祉活動充実のため、校区社会福祉協議会へご寄付いただければ幸いです。

なお、香典返しのご寄付は、左記にお寄せいただきますようお願い申し上げます。

記

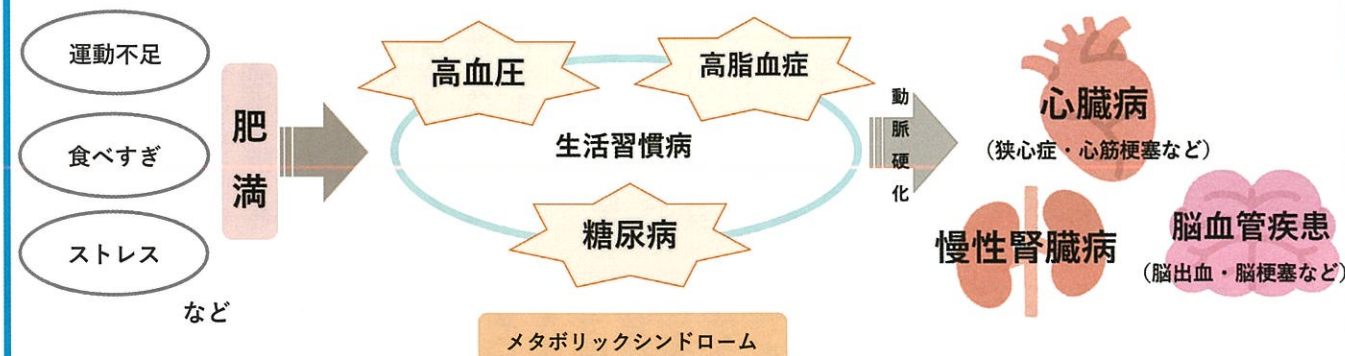
川上地域コミュニティセンター(川上コミセン)
(北部中学校正門前) ☎245-3555

川上校区健康まちづくりのめざす姿

「美しく緑豊かな自然の中で支えあい 健康で安心安全な川上校区」

肥満と生活習慣病の関係

〈肥満と生活習慣病の関係〉

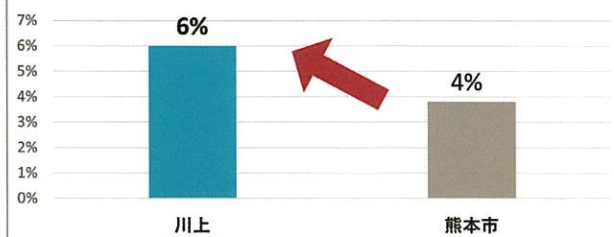


参考: 日本肥満学会 メタボリックシンドロームの概念と診断基準

体を動かす量が多いほど、生活習慣病の発症やその重症化による死亡リスクが低くなるといわれています。自分に合った運動習慣を見つけましょう。

川上校区のBMIが高い人の割合

(2023年国保特定健診法定報告値)



川上校区は、熊本市よりも肥満が多い傾向です。

運動習慣改善ポイント

- ☐ 買い物のついでに散歩する
- ☐ 週に1回は軽く汗をかく運動を
- ☐ いつもより、1日10分は多く歩く
- ☐ エレベーターではなく、階段をつかう

参考: 健康づくりのための身体活動・運動ガイド 2023

熊本市北区役所 保健こども課

わくわくウォーク川上

川上校区では気軽に健康づくりに取り組めるよう「わくわくウォーク川上」を開催しています。1か月間、記録表に日々の歩数を記入していただくと、抽選で地域の店舗のお食事券などが当たります。

実施期間: 5月・10月の1か月間

お知らせ: 実施期間前に町内回覧にてお知らせします。

申し込み・問い合わせ先: 川上地域コミュニティセンター

(TEL: 096-245-3555)

川上校区健康まちづくり委員会



ごあいさつ

川上校区まちづくり委員会

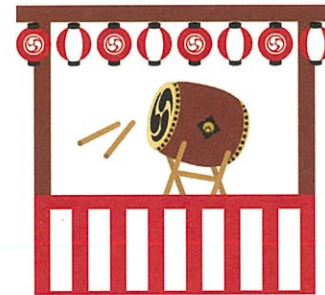
会長 坂本 学



瀬戸会長の後を引き継ぎ川上校区まちづくり委員会の会長を務めることになりました坂本と申します。ほかの役員さんや地域の皆様と意思疎通を図りながら自然豊かで、安全安心して暮らせる町づくりをめざして精一杯頑張らせてまいりますので宜しくお願い致します。

町づくり委員会の主な活動は「夏祭り」と「どんどや」です。夏祭りは、自治会長さんをはじめ地域の各団体を中心に地域住民の皆さんと一緒に作り上げて参り、今年で27回を迎え近年大変にぎわってきております。今年も8月9日(土)の開催に向け準備中です。

また、1月には伝統行事「どんどや」を開催予定です。川上校区の皆さんの参加をお待ちしております。今後、川上校区の融和と発展を目指して活動してまいりますのでご協力のほどよろしくお願い致します。



ご挨拶

防犯協会

会長 米原 好春



川上校区の皆さん、ご機嫌いかがですか。この度、川上校区防犯協会の会長になりました18町内の米原でございます。

今日、高齢者や子供たちを狙った事件が数多く発生しております。私たちが住む熊本北合志警察署管内に於ける犯罪の認知件数は198件(令和7年4月末)にのぼっております。内訳を見てみるとオートバイ盗2件、自転車盗24件、万引き26件、公然わいせつ1件、器物損壊12件、電話でお金詐欺についてはオレオレ詐欺、架空請求詐欺が全体の7割以上を占めております。

私たちがお金詐欺犯罪に巻き込まれないためには①知らない番号には出ない②在宅時でも留守番電話に設定する③電話でお金の話は詐欺と思え。又、お金以外にも「ATMで還付金の手続き」「コンビニで電子マネーカードを買って」「キャッシュカードを預かります」には特に注意して下さい。あの「くまモン」も云ってます。「不審な電話に出してしまっても、しゃべらんばい」と。是非、家族みんなで防犯について話し合い、出来ることから始めて下さい。

熊本市では今、防犯カメラ設置補助金の申請(申請〆切り7月31日)を受付けています。各自治会に於いて検討していただければありがたいです。「健康で安心安全な川上校区」を相言葉に防犯協会は、その先頭に立つことを決意し挨拶とします。

ご挨拶

川上小学校

PTA会長 男沢光成



今年度、PTA会長を務めさせていただきます男沢です。どうぞよろしくお願いたします。

私自身、川上小学校の卒業生であり、この地域で育ったことを誇りに思っています。子どもたちにも「川上校区で育ってよかった」と思ってもらえるよう、学校・家庭・地域が一つになって温かい環境をつくっていかねばと願っています。

昨年度は創立150周年という節目の年で、行事も一層盛り上がりました。中でもキャンドルナイトでは皆さまのご協力により花火の打ち上げが実現し、子どもたちにとって忘れられない思い出となりました。

今後も、子どもも大人も楽しめるイベントを企画して参ります。併せて、登下校時など日常の中での地域の見守りにもご協力いただけますと幸いです。一年間、どうぞよろしくお願い致します。



自治会・地域公民館 活動紹介

第13町内(西尾当地区)

自治会長 前田 勝之助

西尾当地区は、川上校区の最北西に位置し、北側は県道30号線(大津・植木線)を挟んで植木町に、西側も植木町に、南側は西原・尾当地区に、及び東側は家屋が点在しながら立石地区に隣接しています。

地区内及び周辺には、郵便局、金融機関、病院・歯科医院、スーパーマーケット、コンビニエンスストアなどあり、山鹿・玉名・大津方面への交通の要衝にあつてバスの便も良く生活するうえで大変良好な環境にあります。



自治会加入世帯数は135世帯で、主に第2次・第3次産業従事者とその後の退職者世帯です。公民館、消防団、老人会、婦人会、神社や歴史的建造物などはありません。

活動は、6月と10月の地区内の一斉清掃、1月の自治会総会及び新年会、秋の会員親睦旅行、年間3回の定例役員会及び各種校区行事への参加と至ってシンプルです。



これまでの活動の中で特筆すべきは、平成22年10月に未就学児童の保護者の方々から植木小学校への通学の希望が出され、自治会長が中心となって自治会員及び関係各位の合意・承諾を得て、熊本市教育委員会あてに『植木小学校及び五霊中学校への通学区域の緩衝地区設定の許可に関する要望書』を提出し、翌年1月下旬に当該設定許可を獲得することができたことです。この取り組みは、幼児を抱える保護者の皆様からも喜ばれるとともに、植木小学校へ通う保護者の皆様からも負担軽減に繋がったと評価を頂きました。現在、地区内の小学生の数は20名で、うち1名が川上小学校へ19名が植木小学校へ通っています。このような状況のため、昨年度から植木小学校へ通う子供の親御さんに子ども会の会長をお願いして、両校一緒に活動することにしたところです。

人口・世帯数の推移 (令和7年6月1日現在)

	世帯数	人口
熊本市	365,057	729,745
川上校区	4,626	9,845
令和6年6月1日との比較	+ 31	- 94

今回の「広報かわかみ」では、本年度川上校区の団体長になられた7人の方々を紹介しています。どなたも素晴らしい方々ばかりです。新しい風を吹き込んでいただけることと楽しみにしていきましょう。

編集後記

さて、今年も厳しい暑さが予想されます。各団体とも暑さ対策を十分に行い、安心安全な活動ができるよう計画しています。多くの住民の皆様参加をお待ちしています。

活動の様子につきまして、この「広報かわかみ」を通して、わかりやすくお伝えしてまいります。参加できなかった方も、雰囲気かわかり、今度は・・・と思われるような紙面づくりに励んでまいります。

今後とも、「広報かわかみ」のご愛読をよろしく願います。きつと何か、心に残るものがあると思います。

自治協議会

会長 荒尾幸治

きの郷(社会福祉法人寺尾会)のご協力のもと再開することができました。これからも会員の皆様と協力し合い、少しでも生活しやすい地区づくりを目指して活動に取り組んでいきたいと思っています。

